



豊前の魅力をハワイへ発信！ ～神楽・太鼓・ジャズを融合させた新しい芸能文化のインバウンド PR 事業～

福岡県豊前市総合政策課

今、なぜハワイか？

第3代ハワイ州知事のジョージ・アリヨシ氏は、日系アメリカ人として、またアジア系アメリカ人として初めて州知事となった人物であり、また氏の父親が当市の出身であったことから、豊前市では平成27年をハワイ・豊前の交流元年と位置づけ交流事業を実施しています。日本の文化や伝統が今も色濃く残るハワイでは、和太鼓などの伝統文化に馴染みはありますが、『神楽』については、知ってはいるが実際に見たことがない、という人が殆どということでした。そこで、当市の伝統芸能であり国指定の無形民族文化財に指定された豊前神楽と和太鼓、そしてジャズを融合した新しい『豊前オリジナルスタイル』の芸能文化を広く発信していくことで、ハワイをはじめとする海外から多くの観光客を誘致できるのでは…と考え、『ハワイ・豊前文化交流訪問団』を結成し、本PR活動を実施しました。

事業実施期間

平成27年11月11日～平成27年11月16日

ハワイでの活動内容

(11月12日)

在ホノルル総領事館において、現地日系人会および関係者に神楽と和太鼓のコラボレーション演技を披露しました。併せて、豊前市からの特産品（豊前産新米やゆず製品等）も振る舞い、豊前の魅力を伝えました。

総領事館にて開催された歓迎レセプション、記念公演には、ジョージ・アリヨシ元ハワイ州知事とごご家族、総領事夫妻ほか、日系人会、各県人会ほか関係団体より200名超が出席。夕食会では、豊前産の新米で作ったおにぎり、漬物、ゆず製品などの特産品を振る舞いました。日系人が多く生活するホノルルでは、和太鼓に親しみはあるものの、神楽については初めて観る方が大半でした。二つの伝統芸能のコラボともなると、全員が初め

て経験することで非常に興味を持っていただきました。公演終了後は、神楽や和太鼓について、さまざまな質問や賞賛の言葉を受け、今後の海外公演の予定を聞かれる場面も。また地元のテレビ局も取材に来ており、その様子は後日テレビでも大々的に放送されました。『豊前市』発の芸能文化、食材をホノルルにおいても十分にアピールできた公演になったのではないかと思います。



総領事館
(ジョージ・アリヨシ夫妻もパフォーマンスに大満足！)

(11月13日)

ハワイ島ヒロ地区にあるヒロ高校での神楽ワークショップでは、神楽の説明をした後、豊前市を代表する御先神楽を披露しました。日本文化に興味はあるものの、神楽を観たことがある生徒はほぼいないとの事で、舞台から飛び降りて会場を練り歩く鬼達に生徒達は非常に驚き、場内は騒然！中には悲鳴をあげながら逃げていく生



ヒロ高校（鬼の出現に生徒達は大喜び！）

徒も見受けられました。鬼に抱っこされると無病息災に育つことも事前に知らせていたため、鬼に抱きかかえられた生徒に対して、会場から大きな拍手も。演目を舞う鬼のみならず、お囃子についても、普段ハワイでは聞きなれない音に興味深く耳を傾けていました。実際に衣装を着て、舞いの動作の指導を受け、太鼓や笛も演奏してみた生徒からは『将来日本に行き、伝統芸能の勉強をしてみたい』という声もあがっていました。若い世代に日本古来の伝統芸能の良さを伝えることができたのは、今回の訪問において大きな収穫でもありました。

(11月14日)

ハワイ島日系人会主催で開催された、『文化の日祭り』では、訪問団メンバーがオープニングイベントの御輿担ぎから参加し、地域の人々と「ワッショイ！」の掛け声と共にパレードに参加しました。また、会場内では豊前市のブースを設け、神楽や若楽（神楽・太鼓・ジャズ3団体のコラボ作品）のDVDを上映し、各種観光パンフレットを来場者に配布。豊前市が日本のどこにあるのか知らない方が大半を占め、海産物や特産品、観光名所の説明に興味深そうに聞く姿が印象に残りました。日系2世・3世の世代の多くは自分のルーツがどこかを知っており、福岡県内や近隣の県にルーツがある方々は機会さえあれば里帰りしたいという思いが非常に強いことも分かりました。公演では、地元住民にも親しみのあるジャズ演奏から始まり、和太鼓の演奏後は会場中からスタンディングオベーションで拍手を贈られました。公演終盤の神楽とジャズのコラボ演奏では、会場を練り歩く鬼を怖がり逃げる来場者と、それを追いかけて担ぎ上げる鬼の姿に笑いと拍手が起こり、クライマックスの豊前の求菩提山に伝わる鬼伝説をテーマにした『邪降神』では、神と鬼との壮絶な戦いに観客の目は釘付けとなり、終了後



迫力ある太鼓演奏に観客も大興奮



ステージもクライマックス、会場内の盛り上がりも最高潮に

も賞賛の拍手が鳴り止むことはありませんでした。豊前に古来より伝わる伝統芸能と、近代芸能をミックスした新しいジャンルの芸能は、確実に地元住民から熱い歓迎を受け、ハワイと豊前の将来的な友好関係を結ぶ第一歩となったことは間違いありません。

今後の展望等

ホノルルでの公演終了後は、福岡にルーツを持つ日系人団体から豊前市および周辺地域について多数質問があり、機会があれば是非訪日したいとの話をいただきました。披露した神楽と和太鼓のコラボレーション演技にも非常に興味を持っていただくことができ、今後は現地の県人会等と協議を進めていけば、神楽や祭りが数多く開催されている時期にスポットを当て、里帰りツアーなどでのインバウンド観光にも繋がられる可能性は高いと思います。また、今回来場者に振舞った新米とゆず製品をはじめとする豊前の特産物も、日系商工会議所とも協議を進めながら広く販路を拡大していくことも十分に考えられます。

ハワイ島ヒロ地区については、今回の訪問にあたり協力いただいたハワイ島日系人会、福岡県人会、文化の日祭り実行委員会のメンバーと良好な関係を構築することができました。今回の公演をきっかけに、両市での相互交流を望む声も多数あがっていることから、観光、文化、教育、産業での更なる交流も期待できます。公演開催時に協力いただいた地元の太鼓団体も技術的な交流を目的とした訪問を予定しており、今後は団体レベルでの交流も盛んになることが予想されます。遠い存在だったハワイも、近い将来は身近に感じることができるよう、引き続き積極的に事業を推し進めていきたいと考えています。